

真庭市議会議長 古南源二様

令和元年度 真庭市議会報告書・市民と語る会実施報告書

報告者（班長）入澤廣成.....

開催日時	令和元年 7月 3日（水）午後7時から午後9時10分		
開催学区名	湯原小学校区		
会場名	社コミュニティハウス		
出席議員	班長：入澤 廣成 副班長：福井 荘助 班員：河部 辰夫、古南 源二、柴田 正志、竹原 茂三		
参加人数	60人（うち議員6人）		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
要望	○見学コースに2時間プランがある。トイレを済ませて来てほしいが、県社のトイレを利用される方が居り、案内に時間がかかりすぎる。地区内の公衆トイレがほしい。	・下湯原温泉でトイレを済ませて来てもらうこともあるが、入込客が多いとなると振興局とも相談してみる。	湯原振興局（班対応）
要望	○60歳以上が2万人もいる。病院を退院しても家庭で面倒見切れない。現行の介護保険制度では高齢になっても介護度が上がらなくては施設の利用が出来ない。湯原病院に200床の施設をつくってはどうか。老人福祉施設がほしい。	・施設を大きくすると職員が要るが、病院職員を募集しても来て頂けない。総合的に検討しなければならない。	執行部へ
質問	○湯原病院が今は終末医療のように感じる。県北に公立総合病院はない。今後の取組はどうなのか。	・執行部、病院とも検討してみる。	執行部へ
意見	○岡山からUターンしてきた。この地区には、高齢者が亡くなる寸前まで元気に働いている。病院もあり運動施設もある。宣伝できるのではないか。健康村のPRをしてはどうか。	・議会で検討して行けるように頑張る。	湯原振興局へ
要望	○猿の被害が大きい。猪よりは鹿の方が多く取れている。ジビエカーを北部に持て来てはどうか。生態を理解して、捕獲することを考えるべき。補助金額の増額してほしい。	・先年度より予算を増やし、色々と対策を取っている。	

要望	○式内 8 社のお客に、女性たちでまた来て頂きたい思いでお土産などを考えて出している。入浴券を出し湯原を知っていただき、帰りに温泉に入っていたかどうか。後日に家族でも利用できるようにしたらどうか。	・式内 8 社と SDG s に、太田市長は力を入れている。これだけ熱心に活動されているので、我々も社地区を大切に思っている。振興局長も来ていて話を聞いているので後日相談してみる。	湯原振興局 (班対応)
要望	○湯原ゴルフ場が閉鎖になり民家に近い所にも草が生い茂っている。子供の遊び施設、オートキャンプ、アスレチックなどは出来ないか。どうかしてほしい。 ゴルフ場をつくった時に協定書があり、こんな事は出来ないはず。市が対応にあたってほしい。	・地域の住民で利用目的の要望を地権者に出されたらどうか。	
		・皆さんの意思統一もいる。ゴルフ場の件は市長に伝える。	産業建設常任委員会へ
意見	○S56 年に大災害があったが、知らない若者が多い。昨年も災害があったが防災の思いが薄い。行政が推し進めても進まない。行政が強い意識を持って、地域に入って行き小さな組織から大きくするのが良いと思う。	・我われも危機意識を持っているが、住民側が反応を示さない。地元でも区長中心では動かない。公助を先に出してもうまくいかない。自助共助で、自分たちはどうするのか、命令系統の確立が大切。	
質問	○防災マップは、正しいのか。	・地域住民が一緒に考えて作ったと思うが、避難所が危ないと判断したら、他に避難行動することもある。	
		・防災説明会の場で、危ない個所があれば、もう一度地域住民と協議すると聞いている。	
質問	○消防団員が少なくなって来ている。消防には頼れないように感じている。	・少子化で減ってきたことは否めない。地元で避難訓練を行ったが、17 ある小集落単位で意識して再度訓練をする。行政の手助けも必要だが、地域で守る、助ける事が必要。	
質問	○地域住民の近所のつながりが必要ではないか。小さいところから地域に広げ大きく組織するべきではないか。	・言われる通り。	

意見	○防災組織は有る、防災士もいる。機能していないところもある。この様な会合で防災意識を持っていただいたことが良かった。	・是非頑張ってください。	
要望	○大御堂の茅葺屋根の葺き替えについて、市の文化財なので直していただきたい。	・社地区はSDGsを絡めて光った地域にするという意気込みが必要。我々も応援する。	
		・積雪荷重に関してはもう少し調査が必要と聞いている。	
要望	○古墳があるが世に出せないか。整備できていないのでガイド案内もできない。整備してほしい。	・持ち帰り研究する。	対応済
要望	○冬に、路面が凍結し、通学バスが運行できない為、バスが家の近くに来ない。	・振興局と相談する。	湯原振興局 (班対応)
付箋紙	○買い物支援、子供支援、働く場所、空き家対策、産業・観光、職員、公共施設、道路関連、河川関連など多くのご意見をいただきました。		

真庭市議会議長 古南源二様

令和元年度 真庭市議会報告書・市民と語る会実施報告書

報告者(班長)入澤廣成.....

開催日時	令和元年 7月 4日(木) 午後7時から午後9時10分		
開催学区名	八束小学校区		
会場名	蒜山振興局会議室		
出席議員	班長:入澤 廣成 副班長:福井 荘助 班員:河部 辰夫、古南 源二、柴田 正志、竹原 茂三		
参加人数	16人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
質問	○学童保育について、学童保育が広まってうれしい。処遇の基準はどうか。一人親家庭も増えてきた、男性職員がいると良いのに。全国共通のサービスという考えは必要なのか。広い場所があるのに使用できない区画があるのはおかしい。	・他地区では、男性職員が比較的多い。市に登録していただき配置をしていこう、保険、給料も統一、支援センターを市で立ち上げてほしいと提言した。使用場所については検討する。	蒜山振興局 (班対応)
	○市の支援になると親のかかわり方は、どうなるのか。	・会長は保護者から、保護者のかかわりは必要。会計の手伝いや指導員の派遣支援を行政が行うようになる。	
要望	○1級河川の改修について、玉田川の河床が上がり、浚渫をお願いしたい。河岸がえぐれているが、人目に付かないから直らないのか。 ○1級河川と市の関係を知りたい。	・1級河川は、県の管理。振興局と現地を確認して指示を求めてほしい。 ・要望書を出していただきたい。	
要望	○河川内の竹や立木の撤去をお願いしたい。	・「ふるさとの川リフレッシュ事業」がある。	
質問	○政策提言を行った成果や評価ほどの程度と考えるのか。	・就労支援については、今年度400万円予算処置ができた。30%程度と思う。学童保育は、公的施設も利用して行く方針が出た。久世では小学校地内に学童保育施設が出来る。支援センターもできていない状況にあり、見守っていかなければならない。	
質問	○避難プランについて、地域の認識が全くない。避難をするという想像すら思いつかない。特効薬はないのか。	・地域住民がその気にならないと、市や議会がいくら言っても前に進まない。この際、市役所のOBが中心になって進めていただきたい。	

意見	○災害避難について、高齢世帯とか独居世帯の避難場所が遠い、近くの方の支援が必要になる。広報誌に避難方法の提案を載せてほしい。	・地域で要支援者の把握をして頂きたい。7月9日に防災説明会が開催されるので参加していただきたい。	
要望	○B&Gのグランドゴルフ場のトイレについて、近くにトイレが無く困っている。地域住民だけでなく他地域からの利用もある。設置するのはどのような方法があるのか知りたい。	・振興局とトイレ間の距離などをよく相談していただきたい。	
意見	○バイオ液肥についてバイオ液肥を使ったが良かった。一部の人しか知らないのもっと使ってもらえるようにPRしたらどうか。	・使用法のパンフレットもある振興局に相談してほしい。	
意見	○教科書選定委員会に参加出来て良かった。教科書で本当の歴史を知って、日本を誇れる子供たちになってほしい。	・貴重な体験をされましたね。我々もこれからは教科書に触れる機会を増やして行きたい。	
要望	○プラスチックごみについて可燃ごみとプラスチックごみを分別している。プラスチックごみの収集日が3週間に1回、たまって困っている。ゴミ収集のアンケートに記入したが改善されていない。	・持ち帰って検討します。	文教厚生常任委員会へ
質問	○晴海プロジェクトについて寝耳に水とか、議会を通さずに勝手な市長の考えではないかと広報誌に書いていたがどうか。億のお金がかかっているが、市民の意見も聞き税金を安くしてはどうか。市長になびかないで市民に寄り添って意見を聞いてほしい。	・晴海での発表が寝耳に水であり、議会全員協議会で市長が説明をしている。調査費4千万円が決まって測量、観光につながるのか、経済効果があるのか、ランニングコストなどの調査をします。調査結果の発表後、議会では調査研究を進めていく。 ・観光客の落ち込みがひどく、起死回生が必要、市長が必要と考えるなら前向きに検討していくが、委員会で意見が2分しており結論は出していない。	
質問	○農業施策について、農業を守ることは景観を守り、観光の礎になる。議会内の議論はどうか。	・農業振興なくして真庭は成り立たない。担い手不足は否めない部分もあるが、新しいものも取り入れており、液肥もあり、SDGsの活動も総合的に判断してやっていく。	

質問	○空き家対策について、高齢化で空き家が増えている。壊れかけた家もある行政で何とかならないか。モニメントよりもこっちにお金を。	<ul style="list-style-type: none"> ・転入3年以内で購入時に空き家対策補助金100万円が出る。除去と活用があるので振興局によく相談してほしい。 ・市内では空き家調査をしている自治会もある。蒜山振興で、もう一度呼びかけを行ったらどうか。 	
要望	○地域産業の取組について人口減少をどう考えるか。雇用の場、生産活動の場の減少と人口減少、地域の衰退は連動する。5年10年先を見据えて対策プロジェクトチームを作ってほしいと要望する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の活性化が一番。儲かるシステム、稼げる人財育成が大切と思う。高校生に真庭のすばらしさを教えて、地元に戻って来ていただく政策提言している。 	
質問	○バイオマス発電の雇用と経済効果はどうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・売電24.5億円、燃料購入費14.2億円、10億円ほどが収入。発電所15人、集積基地17人、関連事業15人。 	
質問	○災害について、災害時の議会対応は出来ているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の対応マニュアルがある。災害対策委員会を全議員で構成するようになっている。 	
要望	○県要望について、今日の要望を行政へ要望してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・肝に銘じてやっていく。 	

真庭市議会議長 古南源二様

令和元年度 真庭市議会報告書・市民と語る会実施報告書

報告者(班長)入澤廣成.....

開催日時	令和元年 7月 5日(金) 午後7時から午後8時20分		
開催学区名	河内小学校区		
会場名	八幡公民館		
出席議員	班長:入澤 廣成 副班長:福井 荘助 班員:河部 辰夫、古南 源二、柴田 正志、竹原 茂三		
参加人数	21人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
要望	○JR法面の草刈りについて、水田を耕作しており、虫の発生もあり草を刈らざるを得ない状況にある。JRは刈ってくれないか。JRが刈っているところもあるのでは無いか。	・国道でも草の刈れていないところは、要望を出しても、自分で刈っている。委員会からJRに申し入れはするが期待は薄い。	JRに連絡・対応済
	○市としてはJRとの窓口はないのか。	・JR西日本サービスセンターにお客様問い合わせ窓口があり、事例は違うが対応してもらったことがある。 (JR西日本お客様センター)	
	○切実な草刈りの話を聞いてもらって今日は良かった。		
	○JRの収入は市にあるのか。	・市にはない。	
要望	○高速道路法面下の側道について、圃場整備、半阪線林道の完成後にするという、地区の元町議会議員から聞いているが、その後何にもない。	・他の地域でもほとんどのところが舗装してもらっている。覚書があれば産業建設委員会の方でも訴えていく。修繕工事として年次計画を要望で出して行くことも可能と聞いている。	
質問	○避難場所について、昨年7月豪雨で河内小学校に避難したら、毛布もなかった。避難場所に備蓄品はあるのか。小学校グラウンドが浸水し、前のトイレも使えなかった。体育館よりも集会所待遇の方が良かった。 ○公共施設ばかりでなく避難通路にしても安全でなければならないと思う。	・振興局から備蓄品を持って行く。 ・昨年の災害後検証もしているが、振興局単位で温度差があり、状況を十分把握していない。 ・防災説明会で不十分なことについては、地区住民と一緒に相談して考えることになっている。	落合振興局

<p>質問</p>	<p>○避難場所について、昨年7月豪雨で河内小学校に避難したら、毛布もなかった。避難場所に備蓄品はあるのか。小学校グラウンドが浸水し、前のトイレも使えなかった。 ○体育館よりも集会所の待遇の方が良かった。 ○公共施設ばかりでなく避難通路にしても安全でなければならないと思う。 ○中河内公民館を全体の避難場所になればよいのではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・振興局から備蓄品を持って行く。 ・昨年の災害後検証もしているが、振興局単位で温度差があり、状況を十分把握していない。 ・防災説明会で不十分なことについては、地区住民と一緒に相談して考えることになっている。 ・自主防災組織にしても、この地域だけでもどうしてもつくると言う気持ちで取り組まないといけない。 ・河内地区全体では、話がまとまらないと思う。振興局に相談して進めるのが良い。 	
<p>要望</p>	<p>○河川浚渫について、避難よりも、原因の河川の浚渫をお願いしたが、我々の思った所でないところを浚渫した。見に来たとき自治会長に相談してほしい。 ○土手を高くしても良いと思う。 ○優先順位をつけてほしい。 ○家の近くまで水が上がる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1級河川であり、県の事業。「ふるさとの川リフレッシュ事業」がある。要望書を出してほしい。 	
<p>要望</p>	<p>○晴海プロジェクトは、10 数億円かかると聞かすが、税金ですら草刈りに回してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客の落込みを何とか打開したいとの思いで、太田市長が考えた策。市長が国からも予算取りをしてくる。起死回生の策のつもりで取り組むが、まだ決定しているわけではない。 ・4千万円の調査費は決定しているが議会はまだ調査研究中です。 ・晴海プロジェクトに関する要望書が出ているが、継続審査となっている。 ・それだけのお金があれば草刈りに回せと言うのはよくわかる。草刈りは大変ということはわかるが観点が違う。皆さん方の中から共助という考え方で物事を起さないと、すべてのものが前に行かないというのが現実と思う。 	
<p>質問</p>	<p>○ジビエカーについて、猪が取れたら来てもらえるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿の処理と聞いている。誰にでも来てくれるとはなっていない。聞いて連絡する。 	<p>班対応</p>